# 第 79 回全日本フェンシング選手権大会（個人戦）要項

| | |
|---|---|
| **大会名称** | 第 79 回全日本フェンシング選手権大会（個人戦） |
| **主催** | 公益社団法人日本フェンシング協会 |
| **主管** | 東京都フェンシング協会 |
| **開催期間** | 2026 年 10 月 30 日(金)～11 月 1 日(日) |
| **会場** | 駒沢オリンピック公園総合運動場体育館 |

**大会日程**

| 日付 | 時間 | 内容 |
|---|---|---|
| 10 月 29 日（木） | 13:00～17:00 | 武器検査 |
| 10 月 30 日（金） | 8:30～ | 開場 |
| 男子エペ・女子フルーレ | 8:30～準決勝まで | 武器検査 |
| | 8:40～9:20 | 技術委員会／審判委員会　会議 |
| | **9:00** | **最終コール** |
| | 9:45 | 該当ピストで、審判員のチェックを受けること |
| | 試合開始～ | 男子エペ・女子フルーレ |
| | 終了まで | 予選～決勝 |
| 10 月 31 日（土） | 8:30～ | 開場 |
| 男子サーブル・女子エペ | 8:30～準決勝まで | 武器検査 |
| | 8:40～9:20 | 技術委員会／審判委員会　会議 |
| | **9:00** | **最終コール** |
| | 9:45 | 該当ピストで、審判員のチェックを受けること |
| | 試合開始～ | 男子サーブル・女子エペ |
| | 終了まで | 予選～決勝 |
| 11 月 1 日（日） | 8:30～ | 開場 |
| 男子フルーレ・女子サーブル | 8:30～準決勝まで | 武器検査 |
| | 8:40～9:20 | 技術委員会／審判委員会　会議 |
| | **9:00** | **最終コール** |
| | 9:45 | 該当ピストで、審判員のチェックを受けること |
| | 試合開始～ | 男子フルーレ・女子サーブル |
| | 終了まで | 予選～決勝 |

※2 種目同時に開始とするが、競技の進行により開始・終了時間が変更となる場合がある。

**※スーパーシード選手の最終コールは試合当日 11 時までとする。**

| | |
|---|---|
| **競技規則** | ① 国際フェンシング連盟（FIE）試合規則を準用するが競技方法については次項に定めるルールを適用する。<br>② 試合開始 10 分前までに選手は該当するピストに入り、審判員の装具・武器等のチェックを受けること。 |
| **競技方法** | ① プール戦とエリミナシオン・ディレクト方式で行う。<br>② プール戦は原則 7 人～6 名で行う。各試合（マッチ）は 5 本先取とする。<br>③ エリミナシオン・ディレクト進出者は出場者数の 70%以上とし、各試合 3 セット（サーブルは 8 本先取で1分間休憩）、15 本先取とする。2 人以上の選手が DE 上り最終順位で同位の場合は繰り上げる。バラージュは行わない。予選トーナメントは DE64 から開始する。<br>④ 参加選手数等により、競技方法を変更する場合がある。<br>⑤ 予選プール組み合わせは前日までに発表する。但し、棄権選手が同じプールで 2 名以上（5 名プールが出来た場合、当日、再度組み合わせを行う）<br>⑥ スーパーシードの選手はプール戦免除で DE32 からの出場となる。<br>またプール戦の上位 8 名も同様に DE32 からの出場となる。<br>※スーパーシードは **2026 年 10 月 7 日（水）時点の FJE ﾗﾝｷﾝｸﾞ上位 8 名の選手**とする。 |
| **参加資格** | ① 全ての参加選手・監督・コーチは 2026 年度（公社）日本フェンシング協会登録済みの者とする。登録は、2026 年 6 月 30 日又はブロック予選会申込締切日のいずれか早い日までに完了すること。<br>② 対象年齢は 2026 年 1 月 1 日現在 12 歳以上の者とする。（2027 年 JOC 杯カデの部・出場対象年齢）<br>※未成年の選手には必ず監督・コーチのいずれかが帯同すること。<br>③ ベンチ入りする監督およびコーチは指導者資格の保有必須。（受講中は不可）<br>④ 各種目、参加選手数は上限 70 名とする。<br>⑤ 各種目、出場資格・選出方法は以下のとおりとし、欠員が出た場合繰り上げは行わない。<br>・前回大会 1 位、2 位の者。（計 2 名）<br>・各ブロックの予選を通過した選手（35 名）。<br>※出場枠より申し込みが少ない場合は翌年度枠を削減することがある。<br>・全日本学生フェンシング連合における予選または推薦による選手（24 名）。<br>※学生連合に加盟している選手のみが対象、ブロック予選へは参加できない。<br>⑥ 強化本部推薦者については 6 月上旬に発表する。<br>⑦ 外国籍の参加者は、日本国内における有効な在留資格および在留カード等の在留を証明する書類を有する者に限る。 |

**出場者枠一覧表**

| 参加区分 | ブロック等内訳・推薦理由 | フルーレ | エ　ペ | サーブル |
|---|---|---|---|---|
| 北海道・東北 | 北海道・青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島 | 5 | 5 | 5 |
| 北関東 | 茨城・栃木・群馬・埼玉 | 4 | 4 | 4 |
| 南関東 | 千葉・東京・神奈川・山梨 | 5 | 5 | 5 |
| 北信越 | 新潟・富山・石川・福井・長野 | 3 | 3 | 3 |
| 東海 | 岐阜・静岡・愛知・三重 | 4 | 4 | 4 |
| 近畿 | 滋賀・京都・大阪・奈良・和歌山・兵庫 | 4 | 4 | 4 |
| 中国 | 鳥取・島根・広島・山口・岡山 | 2 | 2 | 2 |
| 四国 | 徳島・香川・愛媛・高知 | 2 | 2 | 2 |
| 九州 | 福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄 | 5 | 5 | 5 |
| 学連 | 全日本学生フェンシング連合 | 24 | 24 | 24 |
| 前回大会 | 1 位、2 位の選手 | 2 | 2 | 2 |
| 強化本部 | 2026 年世界ランキング上位者含む強化本部の推薦する者。 | 10 | 10 | 10 |
| | 合計 | 70 | 70 | 70 |

**用具**

FIE 競技規程(t)

・選手は、自己責任のもとに、また危険を承知で武器、用具、ユニフォームを使用してフェンシングを行う(t.20)。

・「自分の全責任の元に危険・災害に対して、武器・装具・衣服を着けて戦う。選手は自分が加害者または被害者となるあらゆる事故に対して、責任を持たなければならない。」このことを十分に理解して試合に臨むこと。また、フェンシングの競技会に出場するという単純な事実により、フェンサーは規則と審判の判定を遵守し、審判員団メンバーに対して敬意を著し、主審の命令と禁止命令に良心的に従う事を名誉にかけて誓う(t.112)。

・2018 年 9 月 6 日付　「胸部保護具他に関する規則適用について」

・2019 年 9 月 10 日付 「電気サーブル用グローブに関する規定ついて」

・2021 年 12 月 2 日付 「FIE 用具規定(m)の変更に伴う大会の適用について(補足)」

・2024 年 1 月 22 日付「FIE 用具規定(m)の変更に伴う 大会の適用について(改訂)」

・2025 年 12 月 23 日付「FIE 競技規則 (t.124)の変更に伴う大会への適用について(改訂)」

・2026 年 2 月 2 日付「FIE 規則の更新及び競技規則(t.20)及び(t.131)の変更に伴う大会への適用について」

**用具検査日程及び注意事項**

| 検査日程 | 実施種目 | 検査対象用具 |
|---|---|---|
| 10 月 29 日(木)<br>13:00～17:00 まで | 当日実施種目及び翌日実施種目。<br>なお、検査は当日実施種目を優先する。 | ・剣　（3 本）<br>・ボディーワイヤー　（3 本）<br>・メタルジャケット　（2 着）<br>・マスク　（2 個）<br>・マスクケーブル<br>フルーレ・サーブル　（3 本）<br>・電気サーブル用グローブ（2 個）<br>〃　カフ　（2 個）<br>・グローブ　（2 個） |
| 10 月 30 日(金)<br>8:30～準決勝まで | | |
| 10 月 31 日(土)<br>8:30～準決勝まで | | |
| 11 月 1 日(日)<br>8:30～15:00 まで | 当日実施種目 | |

① 試合に使用する用具は、大会会場内用具検査所で行う検査に合格し、所定の検査合格証が明示してあるものを使用しなければならない。
② 検査対象用具は、過去の合格シール・ゼッケンなど全て取り外しておくこと。
③ 剣・マスク・ボディーワイヤー・メタルジャケット・マスクケーブルの検査対象用具 数量の上限は、それぞれの種目ごとの上限とする。

**※武器検査は試合前日までに終わらせること。**

**試合前の用具検査**

① 審判員（主審）は、FIE 競技規則（2018 年 12 月更新版）用具規定t47 に則り、選手の武器、服装、及び用具を検査する。
② 記章は必ずユニフォームに縫い付けること。（マジックテープ、腕章、足への添付も同様に不可）

**表彰**

優勝者には優勝杯・メダル・賞状、2 位・3 位にはメダル、賞状を授与する。

**参加費**

1 種目　15,000 円（保険料含む）

**エントリー方法**

インターネットによるエントリー
▸参加申し込みはこちら
※支払いは大会前日までに行うこと。
※コンビニ決済はハガキが届き次第、入金すること。
※自動返信メールの内容に誤りがある場合、速やかに以下までメールすること。
メール：kyougikai@fencing-jpn.jp
※詳しい協会登録・試合登録の方法は下記マニュアルの通り。
▸マニュアル

**エントリー受付期間**

**2026 年 9 月 18 日(金)～10 月 4 日(日)17:00 まで**とする。
※10 月 4 日（日）を過ぎて申込みを行う場合、**参加費は通常の 3 倍**とし、
**10 月 11 日（日）17:00** を**最終期限**とする。

| | |
|---|---|
| **参加上の注意** | ① 参加選手は報道用データ提供等に使用するため、参加選手の写真及びデジタルデータを提供並びに使用を承諾するものとする。<br>② 参加申し込み後、諸事情により余儀なく出場を辞退する場合は、こちらより、速やかに棄権手続きを行うこと。<br>※棄権後の再エントリーは不可。申し出なく棄権した場合は、ペナルティーとして次年度の全日本選手権大会個人戦の参加資格を失うものとする。<br>③ 申込後、いかなる事由があっても参加費は支払うこと。申し込み後の返金は行わない。※但し、主催者側の都合により大会が中止となった場合、手数料（千円）を差し引いた出場費を返金する。 |
| **ドーピング検査** | ① 本競技会は、日本ドーピング防止規定に基づくドーピング検査対象大会である。<br>本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本ドーピング防止規定に従いドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。<br>② 未成年者である本競技会参加者のエントリーにおいては、上記のドーピング検査の実施について親権者から同意を得たものとみなす。<br>③ 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情よりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、ドーピング防止規則違反となる可能性がある。ドーピング防止規則違反と判断された場合には、日本ドーピング防止規定に基づき制裁等を受ける事になるので留意すること。<br>④ 日本ドーピング防止規定の詳細内容およびドーピング検査については、<br>公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイトにて確認すること。<br>⑤ アンチ・ドーピングに係る基礎知識の習得に「ADEL」というｅラーニングのページが掲示されていますのでご活用下さい。 |
| **宿泊・弁当** | 主催者においての斡旋等は行わない。 |
| **安全管理** | 参加者は競技会全般における安全管理について、特に留意して臨むこと。<br>① 各選手・監督には主催者が競技会における傷害保険に加入する。<br>② 各選手は、事前にスポーツ傷害保険等他の保険に加入すること。 |
| **問い合わせ** | 問い合わせは原則メールのみとし、以下メールアドレスに、<br>件名**『第 79 回全日本（個人戦）問い合わせ』**と記載すること。<br>メール：kyougikai@fencing-jpn.jp |
| **その他** | 各ブロック予選開催地は、10 月 4 日（日）までに日本フェンシング協会へ推薦者名簿（下記様式を使用すること）をメール添付にて提出すること。<br>提出様式：「第 79 回全日本（個人戦）ブロック推薦者名簿」<br>提出先：kyougikai@fencing-jpn.jp |